

TUMSAT-OACIS Repository - Tokyo

University of Marine Science and Technology

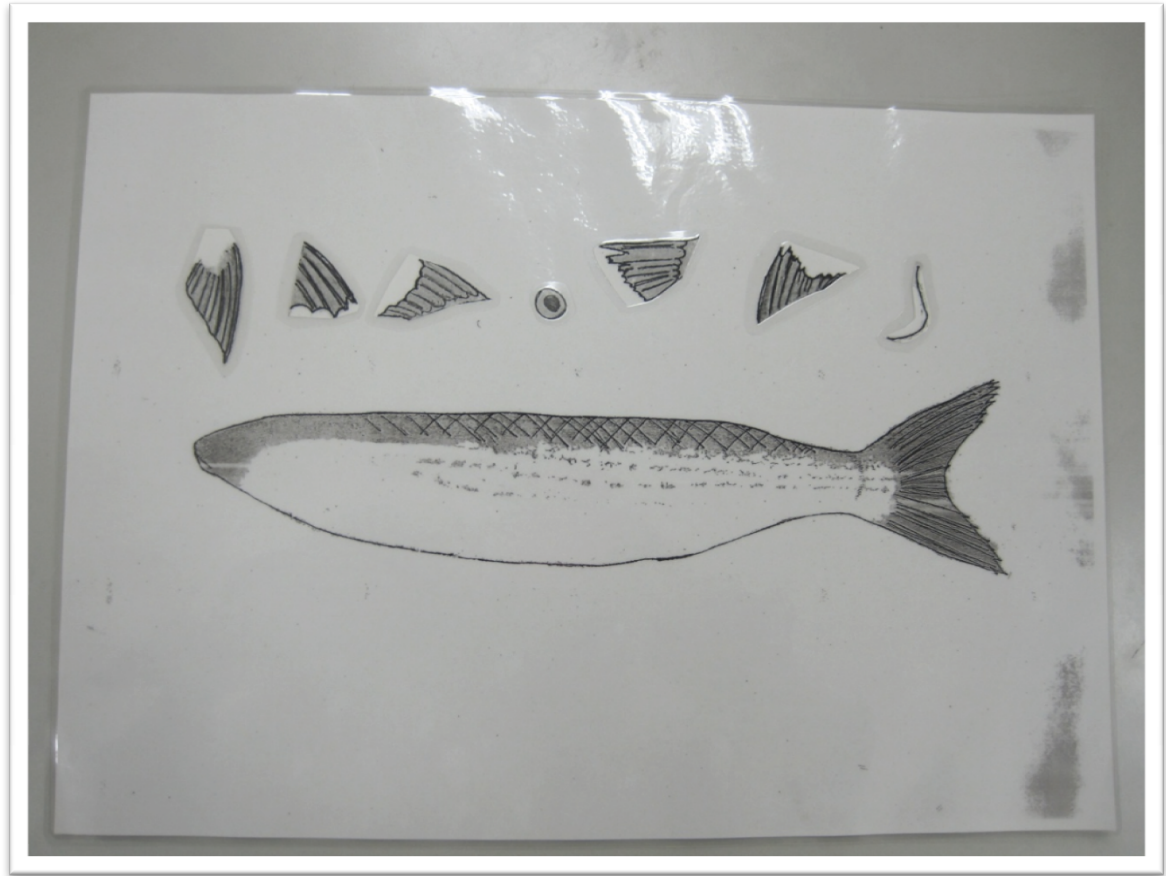
(東京海洋大学)

ボラ Mugil cephalus

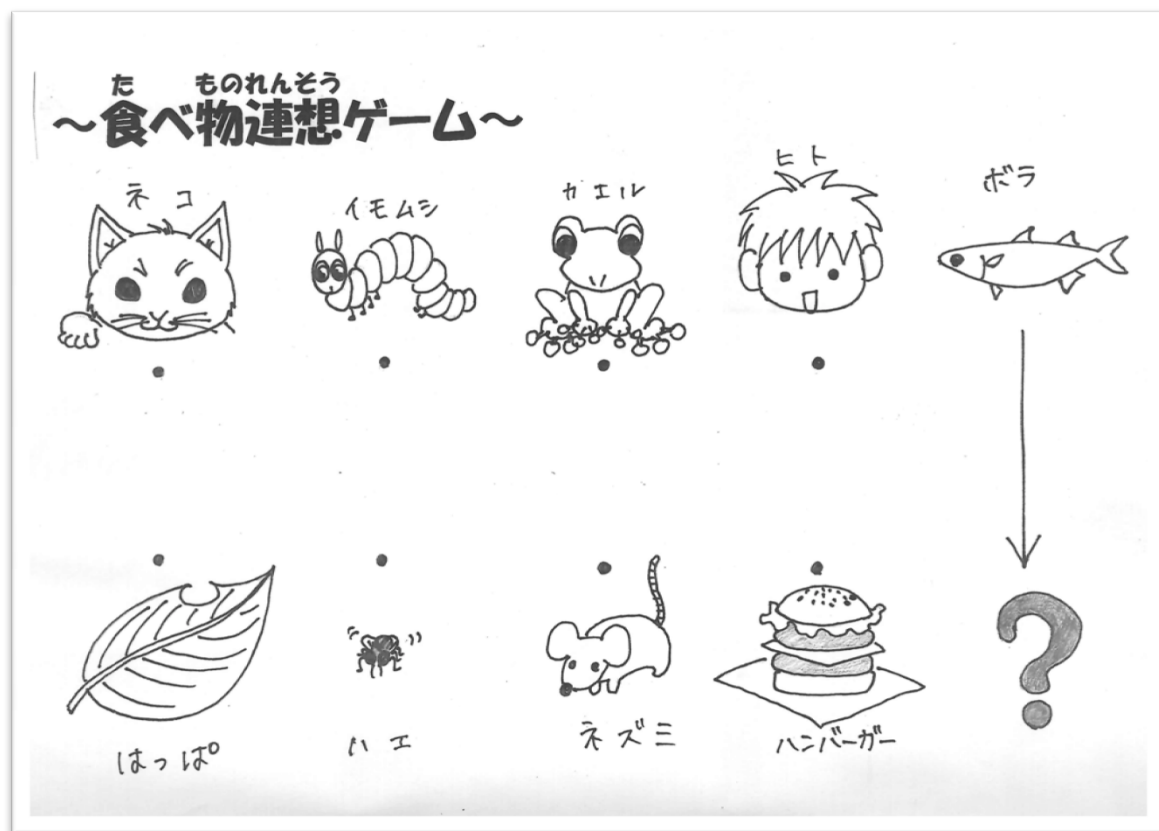
を用いた水圏環境教育プログラムが参加児童に与える影響

メタデータ	言語: ja 出版者: 公開日: 2011-12-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 神崎, かおり, 佐々木, 剛 メールアドレス: 所属:
URL	https://oacis.repo.nii.ac.jp/records/365

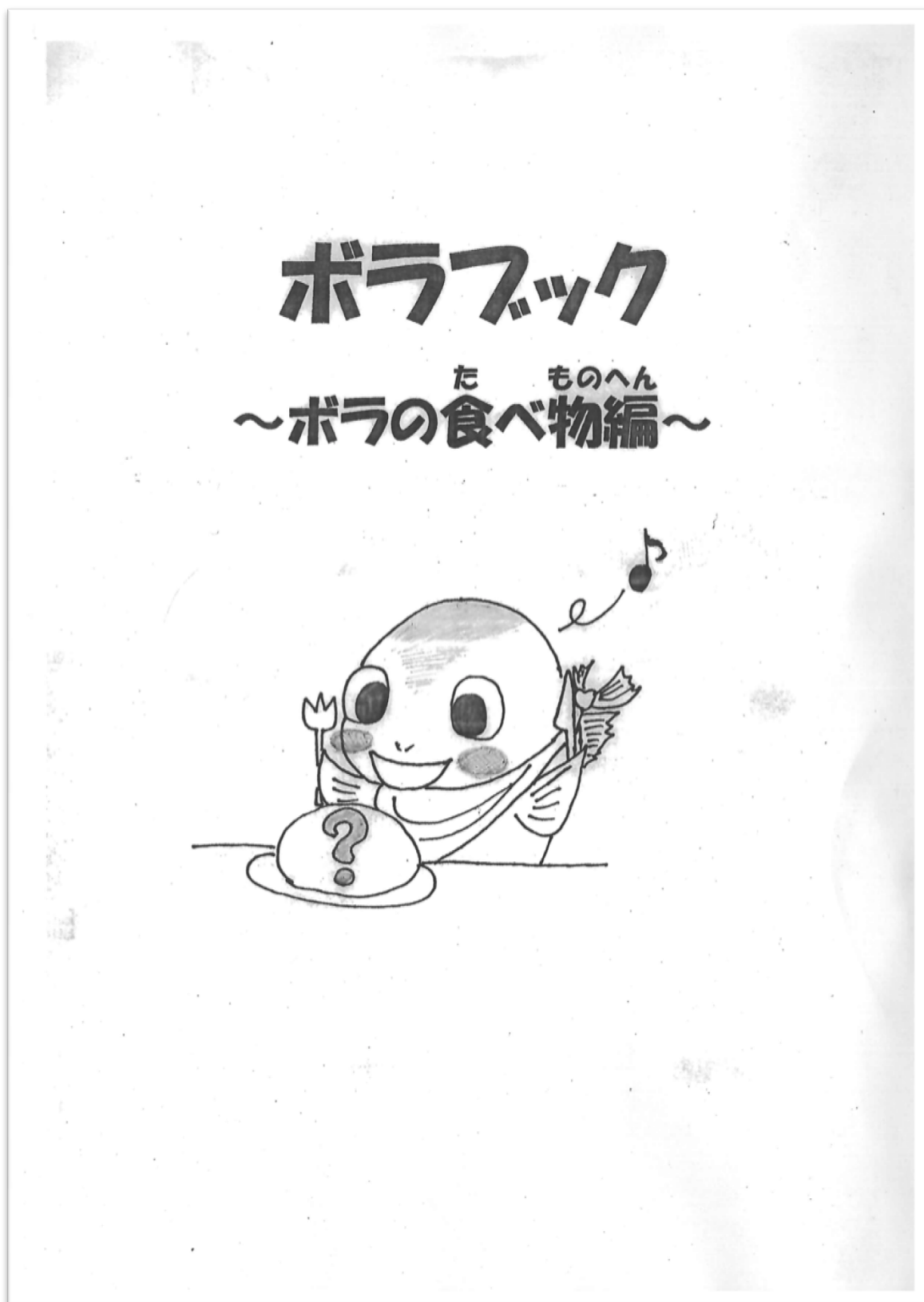
資料1 ボラの福笑い



資料 2 食べ物連想ゲーム



資料3 本プログラムにおいて使用したテキスト「ボラブック」表紙



浜辺の生きものの探検隊 ～こんな生きもの見つけたよ～

見つけた生きものに ☒ チェックしよう!

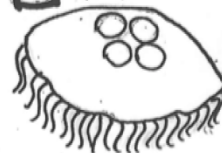
☐ ボラ



☐ ハゼ



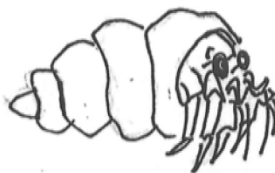
☐ クラゲ



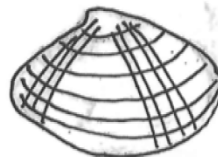
☐ カニ



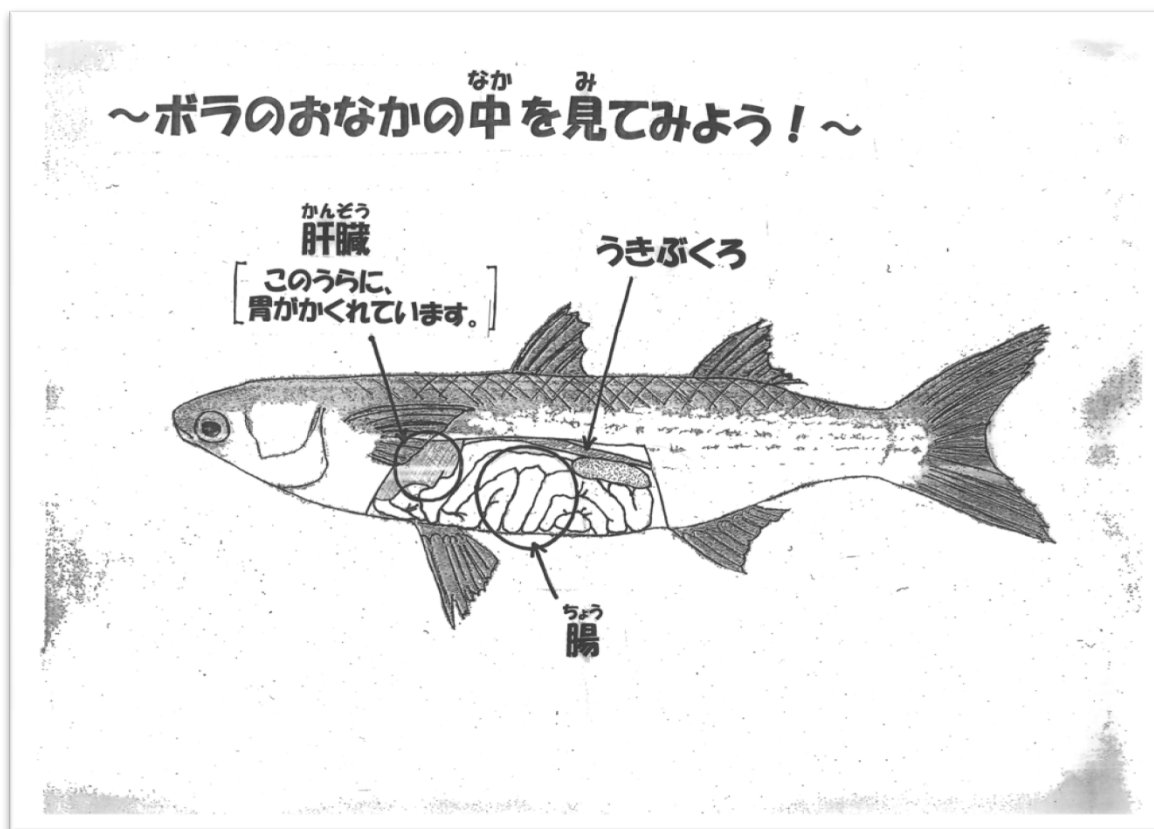
☐ ヤドカリ

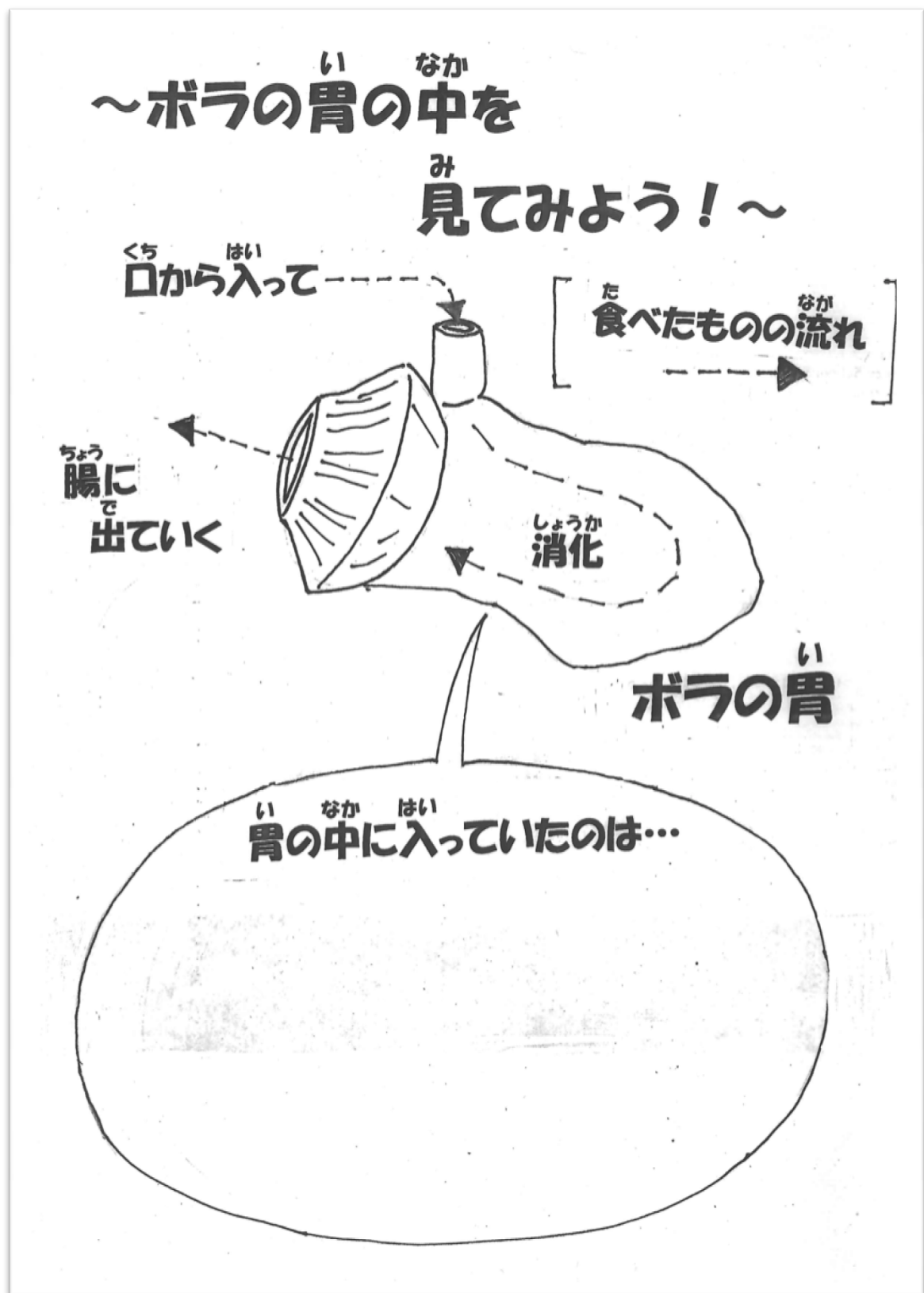


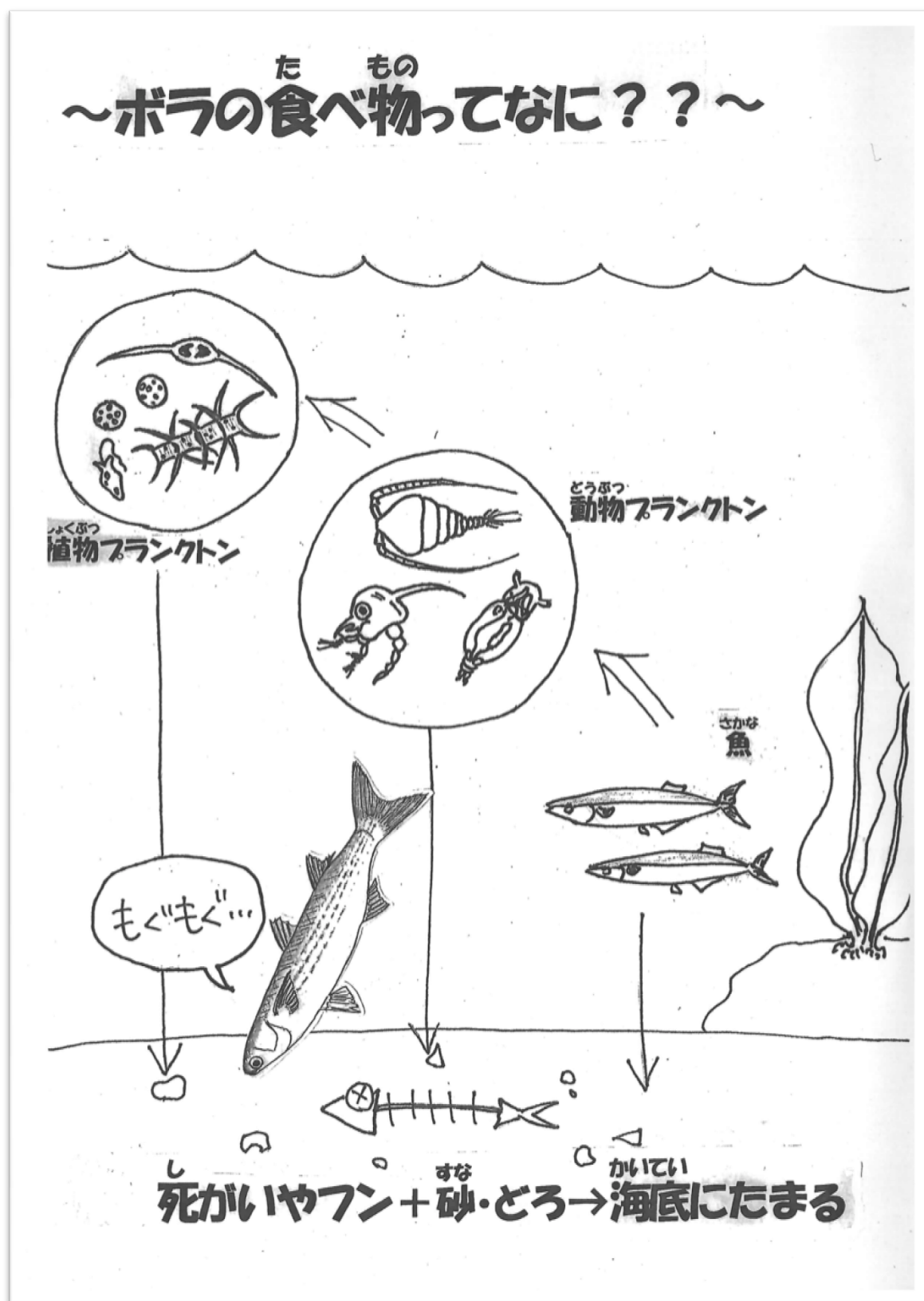
☐ アサリ



上にはなかった生きもの

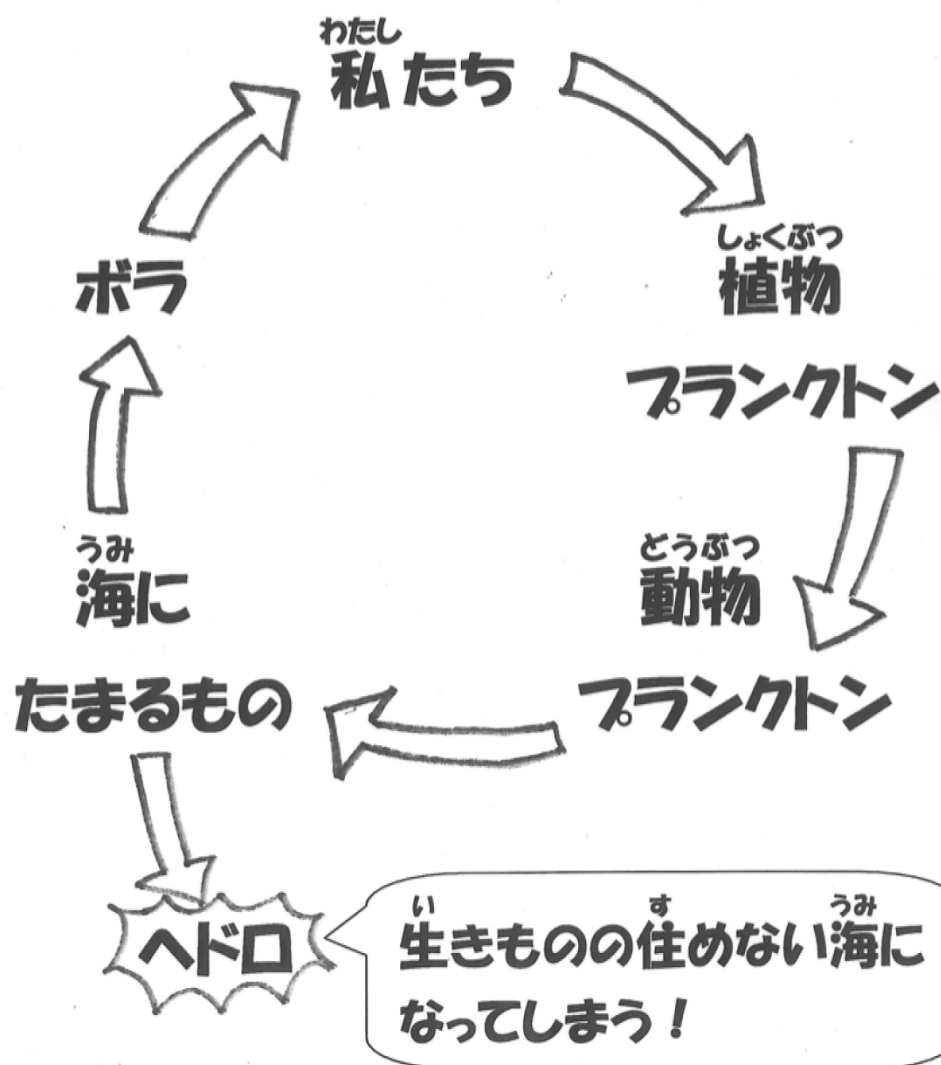








～わたしたちと海の生きものは つながってる！？～



資料10 本プログラムにおいて使用したテキスト「ボラブック」7ページ目
(プログラム1でのみ使用)

～ふるはま子どもボラサミット～

Q1. 私たちとボラは、どのようにかかわっているでしょう？

Q2. 東京の海の近くで暮らしている私たちが、東京の海のために明日からできることは何だと思いますか？

資料 1 1 本プログラムにおいて使用したテキスト「ボラブック」8 ページ目
(プログラム 1 でのみ使用)

～ふるはま

子供ボラサミット宣言～



私たちは、東京の海とこれからもずっ
と一緒に生きていくために、



します！

平成21年7月26日(日)

浜辺の生き物探検隊

～ボラくんからの メッセージ～

ボラだけじゃなくて、
ほかにも色々な生きものが
みんなとつながっているよ！



そして、これからもずっと
仲良くしていく方法を
考えてほしいんだ！